

令和8年度森林環境税活用事業予算額一覧表

R8.3.27
林業環境政策課

資料1

単位:千円

大区分	小区分	No.	事業名	担当課	R7予算額	うち森林環境税充当額	R8予算見積額 (第2回委員会 時点)	うち森林環境税充当額	R8予算額	うち森林環境税充当額	事業内容	R8予算見積の方向性	(拡充の場合)主な拡充内容 (縮小・廃止の場合)縮小・廃止の理由	
この森で 人づくり事業	将来を担う子どもたちなどへの森林環境学習	1	山の学習支援事業費補助金	林業環境政策課	41,602	41,602	49,216	49,216	46,144	46,144	【山の学習支援事業】 総合的な学習の時間等において、年間を通して森林環境学習を実施する学校等に対し補助を行う。 【山の一日先生派遣事業】 森林環境学習の講師を派遣する森林ボランティア団体等に対し補助を行う。 【宿泊型学習支援事業】 市町村や民間団体等が実施する宿泊を伴う自然体験活動を支援する。 【木育指導員養成事業】 木育指導員として活動することのできる人材の養成を支援する。 【学習プログラム支援】 山の学習支援事業を活用する学校の掘り起こし、学習プログラムの作成支援を行う。	拡充	・山の学習支援事業(年間を通じて森林環境学習を実践する事業)において、幼稚園、保育所を対象に追加 ・R7年度で廃止する「森林環境学習等推進事業委託料」における山の学習支援事業を活用する学校の掘り起こし、学習プログラムの作成支援を本事業に組み替え 【第2回基金運営委員会からの変更内容】 ・山の学習支援事業について、令和7年度の実績をもとに、1校あたりの補助金額を減額 ・学習プログラム支援の学校・教育委員会等への訪問件数を縮小(幼稚園・保育所等、対象施設を絞って訪問することとしたため)	
		2	高校生森林環境理解事業	高等学校課	2,053	2,053	2,218	2,218	2,218	2,218	高校生に対し森林環境学習を行い、森林環境の大切さを学び、保全していくことの重要性を理解してもらい取組を支援する。	変更なし		
			小計		55,479		51,434		48,362		(27.7%)		(20.4%)	(20.4%)
	県民の森や山に対する主体的な活動	3	こうち山の日推進事業費補助金	林業環境政策課	14,200	14,200	24,431	24,431	23,658	23,658	「こうち山の日(11月11日)」を中心に、県民が主体となって行う森林保全活動等を支援する。幅広く県民からの参加を募る森林保全ボランティア活動の支援、ボランティア団体の掘り起こしや団体のネットワーク強化を実施する。	拡充	R7年度で廃止する「森林環境学習等推進事業委託料」における森林保全ボランティア活動の実施支援、保護具の購入、団体のネットワーク強化を本事業に組み替え 【第2回基金運営委員会からの変更内容】 ・「緑の少年団活動支援」について、R7年度の実績をもとに減額 ・ボランティア団体のネットワーク強化のためのボランティア団体等への訪問件数を縮小(集落活動センター等、対象施設を絞って訪問することとしたため)	
		4	森林・山村多面的機能発揮対策支援事業費補助金	林業環境政策課	5,176	5,176	4,819	4,819	5,057	5,057	適正な森林管理を促進するため、地域住民等が協力して実施する里山林の保全管理や森林資源を利用する取組を支援する。	変更なし	【第2回基金運営委員会からの変更内容】 ・竹林整備に関する活用要望量の増に伴い、予算額を増	
		5	林業大学校(短期課程)研修業務等委託料	森づくり推進課	618	618	618	618	618	618	618	林業大学校において、森林ボランティアを行う方を対象に、チェーンソーや刈払機操作に係る安全衛生に関する知識やメンテナンス技術の向上のための研修を実施する。	変更なし	
			小計		20,294		29,868		29,333		(10.1%)		(11.9%)	(12.3%)
	森林環境に対する意識向上のための普及啓発・広報	6	森林環境情報誌作成等委託料	林業環境政策課	9,194	9,194	11,690	11,690	11,690	11,690	11,690	幅広い県民を対象に、森林の果たす役割や森林保全の必要性などを広報する。	拡充 その他	・イベント等でYouTube、SNSをフォローした方へノベルティグッズのプレゼントを実施 ・YouTubeの動画本数の変更(1号あたり本編動画4本→本編動画1本、本編動画へ誘導するショート動画1本)
		7	森林環境学習フェア等開催委託料	林業環境政策課	10,864	10,864	10,864	10,864	10,864	10,864	10,864	森林環境学習に関するフェアを開催し、広く県民に森林環境保全の重要性と、木材利用や林業への理解・関心を深めていただくための情報発信等を行う。	変更なし	
		8	座談会開催等委託料	林業環境政策課	3,698	3,698	9,870	9,870	9,870	9,870	9,870	地域の森林、林業等の現状や課題を県民と共有するとともに、森林環境税と森林環境譲与税について各税の内容と活用事業を説明し、県民参加による森林保全等に対する意見や提案を募る座談会を開催する。併せて、森林環境税の認知度向上のための広報や、企業を対象としたアンケート調査を実施する。	拡充	第5期森林環境税の課税期間がR9年度で満了することから、課税期間の延長の可否等の検討の判断材料とするため、県内6地域での地域座談会の開催や、企業を対象としたアンケートを実施
		9	緑化促進事業費補助金	林業環境政策課	13,000	13,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	幅広い県民に利用される公共的空間等を郷土樹種を用いて緑化する取組に対し、補助を行う。(R8年度からR10年度まで3年間延長)	その他	・教育・保育施設を重点支援する補助メニューの創設 ・補助率の見直し
		10	県立甫喜ヶ峰森林公園展示林整備工事	林業環境政策課	7,680	6,930	11,861	10,626	10,625	10,625	10,625	県立甫喜ヶ峰森林公園内の森林の間伐等を行い、公園内の安心・安全と充実を図る。R7～R9の3年間の債務負担行為の設定により、より計画的な整備を実施。(3力年の計画・・・撤出間伐面積:9.63ha、作業道開設:1.702m、作業道修繕:100m、除伐・枝打ち:0.10ha、風倒木処理:0.30ha)	その他	R8年度計画・・・作業道開設:576m、撤出間伐:5.38ha
		11	全国植樹祭実行委員会負担金	林業環境政策課	15,480	7,732	39,717	21,574	39,717	27,261	27,261	R10年度の「第78回全国植樹祭」の開催に向けた準備を行う。	拡充 植樹祭	国土緑化運動の中心的行事である全国植樹祭の開催準備業務のうち、広く県民に緑化の大切さを普及し、森林環境保全や木材利用の理解と関心を深めることにつながる広報や普及啓発業務の経費の財源に県森林環境税を充当 【第2回基金運営委員会からの変更内容】 ・「御座所」の設計に係る費用について追加 ・広報、普及啓発の取組を追加(イベント出展、SNS等)
12		高知の森と水・流域合同フォーラム開催業務委託料	自然共生課	1,400	1,400	1,841	1,841	1,931	1,931	1,931	森林環境・水環境に関するフォーラムを開催し、講演・事例発表・ワークショップを通じて、森林環境・水環境を次代につないでいくことの大切さを参加者に再認識してもらい、環境保全意識を醸成するとともに、新たな担い手の確保につなげる。	拡充	【第2回基金運営委員会からの変更内容】 ・集客を増やし、より多くの県民等に意義を伝える機会とするため、広報・啓発の取組を強化	
13	事務費	林業環境政策課	1,035	1,035	1,529	1,529	1,529	1,529	1,529	1,529	基金運営委員会の開催等に要する事務費	拡充	情報交流館と甫喜ヶ峰森林公園に県産材のおもちゃを設置	
		小計		53,853		79,994		85,770		(26.9%)		(31.7%)	(36.1%)	
		大区分 計		129,626		161,296		163,465		(64.7%)		(64.0%)	(68.8%)	

令和8年度森林環境税活用事業予算額一覧表

R8.3.27
林業環境政策課

資料1

単位:千円

大区分	小区分	No.	事業名	担当課	R7予算額		R8予算見積額 (第2回委員会 時点)		R8予算額		事業内容	R8予算見 積の方向性	(拡充の場合)主な拡充内容 (縮小・廃止の場合)縮小・廃止の理由
					うち森林環境 税充当額	うち森林環境 税充当額	うち森林環境 税充当額	うち森林環境 税充当額	うち森林環境 税充当額	うち森林環境 税充当額			
豊かな森づく り事業	森林の保全 に繋がる木 材利用	14	木の香るまちづくり推 進事業費補助金	木材産業振興課	20,418	20,418	15,264	15,264	15,264	15,264	木材の利用が森林環境の保全に繋がることを理解してもらえるように、公共的空間や施設への木 製品の導入及び木質化等の取組を支援する。	縮小	事業規模の大きな木質化が減少しているため
		小計					20,418 (10.2%)	小計	15,264 (6.1%)	小計	15,264 (6.4%)	R8森林環境税充当見込額:15,000千円	
	野生動植物 との共存	15-1	指定管理鳥獣捕獲等 事業委託料	中山間地域対策課	13,635	6,818	16,878	8,439	16,878	8,439	高標高域の国有林内鳥獣保護区でわな猟によるシカ捕獲を実施する。	拡充	捕獲期間を延ばすことにより、捕獲目標を上げ、シカによる林業被害低減を図る
		15-2	指定管理鳥獣捕獲等 事業計画策定調査委 託料	中山間地域対策課	10,076	2,538	11,792	3,396	11,792	3,396	指定管理鳥獣捕獲等事業に関する「指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画」の策定及びそれに必要 な調査の実施並びに捕獲情報の収集や事業評価を行う。	変更なし	
		15-3	森林環境保全対策シ カ捕獲事業委託料	中山間地域対策課	21,000	21,000	24,279	24,279	21,790	21,790	狩猟によるシカの捕獲実績が上位である市町村においてシカによる森林及び自然植生被害を軽減 するため、狩猟期のシカ捕獲に対して捕獲報償金を支出する。	拡充	・石鎚山系へのシカの流入を防ぐため、いの町を委託先に追加し9市町村で捕獲を進め ることで、シカの捕獲を強化する 【第2回基金運営委員会からの変更内容】 ・R8から拡充予定だった出猟カレンダー提出者への報償金の支払いを中止
		-	新規狩猟者ステップ アップ事業費補助金	中山間地域対策課			16,446	16,446	0	0	新規狩猟者に対して市町村が貸与するくりわなの購入経費を補助することで、狩猟意欲を高め被害 軽減に資する。		【第2回基金運営委員会からの変更内容】 ・十分な費用対効果が望めず、R8年度の予算化を断念
		16	希少野生植物食害防 止対策委託料	自然共生課	13,156	13,156	13,156	13,156	15,540	15,540	ニホンジカによる希少野生植物の食害を防止するため、現況調査や防護ネットの設置を実施する。	拡充	【第2回基金運営委員会からの変更内容】 ・調査数に対して防護柵の設置数が不足しているため、防護柵の設置数を増(3箇所⇒4 箇所) ・これまでに設置した防護柵の修繕等の費用を増額(第2回委員会における見積時点よ り多く必要であることが判明したため)
	17	森林資源再生支援事 業費補助金	木材増産推進課	4,532	4,532	9,697	9,697	9,697	9,697	【シカ防護柵点検管理】 造林事業者に対しシカ防護柵を定期的に点検・補修するための費用を補助し、シカ等による苗木へ の食害を防ぐ。(定期的な管理により補修費用の削減につなげる。) 【補植等支援】 獣害により苗木の食害等を受けた造林地に対する補植及び忌避剤散布を行う。	拡充	要量の増	
	小計					50,394 (25.1%)	小計	75,413 (29.9%)	小計	58,862 (24.8%)			
	大区分 計					70,812 (35.3%)	大区分 計	90,677 (36.0%)	大区分 計	74,126 (31.2%)			
森林環境税充当額合計					200,438	合計	251,973	合計	237,591				